



第5号様式(第9条関係)

(日本産業規格A列4番)

(表面)

県外産業廃棄物の循環的な利用の状況報告書

令和6年 4月 3日

香川県知事

殿

報告者 住所 高松市寿町一丁目4-3
氏名
日生開発株式会社
代表取締役 立花 治
電話番号 087-822-0591

令和6年1月から3月までの間(令和6年第1四半期)の県外産業廃棄物の循環的な利用の状況について、香川県における県外産業廃棄物の取扱いに関する条例第10条の規定により報告書を提出します。

協議結果通知書又は直前の 変更協議結果通知書の交付 年月日及び番号		令和2年9月24日 2廃対第 29817-2 号		
事業場の所在地		三豊市高瀬町佐股字青池乙186番31外5筆		
県外 排出 事業者	一般的な名称	動植物性残渣		
	種類	瓜、酒粕、パンの耳、野菜の残りかす、シュークリーム、ジャム		
	氏名又は名称及び 代表者の氏名	別紙参照		
		住所又は所在地	別紙参照	
		排出事業場の名称 及び所在地	別紙参照	
	搬入状況	搬入年月	搬入量	
		令和6年1月	動植物性残渣	50.29 t
令和6年2月		動植物性残渣	44.54 t	
令和6年3月		動植物性残渣	55.23 t	
保管量	動植物性残渣 0 t			
再生品	種類	再生利用(堆肥化)		
	性状	粉状		
	製造量	40 t		

	取引又は出荷の状況	一部出荷済み
--	-----------	--------

(裏面)

循環的な利用に伴い生じた廃棄物	一般的な名称	なし
	種類	なし
	性状	なし
	発生量	なし
	処分方法	なし
	処分量	なし
循環利用施設の点検及び検査、放流水の水質検査等の維持管理の状況	搬入協議書に記載事項のとおり	
参 考 事 項		

備考

- 1 毎年1回以上再生品の成分を分析し、その結果を翌年1月から3月までの期間の報告書の再生品の性状の欄に記載してください。
- 2 県外産業廃棄物の保管量については、当該四半期の末日現在の数量を記載してください。
- 3 当該四半期に排ガスの性状、放流水の水質等を測定したときは、その測定の状況及び結果を循環利用施設の点検及び検査、放流水の水質検査等の維持管理の状況の欄に記載してください。
- 4 記載事項のすべてを記載することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記載し、別紙を添付してください。
- 5 氏名の記載を自署で行う場合は、押印を省略することができます。

令和6年4月3日

報告期間: 令和6年1月～令和6年3月

日生開発株式会社

番号	排出事業者の名称	非出事業者所在地(都道府県名)	廃棄物の種類	搬入月			合計	単位
				令和6年1月	令和6年2月	令和6年3月		
1	株式会社飯田フーズ	徳島県	動植物性残渣	6.34	0	0	6.34	t
2	盛田株式会社	徳島県	動植物性残渣	17.96	18.04	17.9	53.9	t
3	プライムデリカ株式会社	愛媛県	動植物性残渣	25.99	26.5	37.33	89.82	t
				50.29	44.54	55.23		